

平成 25 年 2 月 12 日
復 興 事 業 局

松森字陣ヶ原地区の防災集団移転促進事業計画の提出について

1. 現在の状況と今後の見通し

- ・災害危険区域内には 10 戸の家屋があったが、現在はすべて解体済みである。このうち防災集団移転促進事業の対象となるのは 6 戸（7 世帯）であり（4 戸は貸家等賃貸住宅）、4 戸（4 世帯）は既に個別移転をしており、残り 2 戸（3 世帯）については個別移転を希望している。
- ・防災集団移転促進事業の実施にあたっての数的要件を満たすかどうかについては、国交省から、1 月 15 日に緑ヶ丘 4 丁目地区と一体とすることで内諾を得ている。
- ・今後、事前協議及び他省庁（財務省、復興庁）協議が整った段階で、宮城県経由で国土交通大臣あて、正式に事業計画変更（緑ヶ丘 4 丁目地区に陣ヶ原地区を追加）を提出する予定。
- ・変更事業計画提出後、国交省の内部手続きを経て大臣同意。（3 月 21 日頃を想定）

2. 防災集団移転促進事業計画の概要

- 1) 事業区域 別添「事業区域図」のとおり
- 2) 移転対象戸数 86 戸 <うち陣ヶ原 6 戸>
- 3) 移転種別
 - ・集団移転（土手内・鹿野復興公営住宅団地） 41 戸
（うち、土手内地区 3 戸、鹿野復興公営住宅 38 戸）
 - ・単独移転 42 戸 <うち陣ヶ原 6 戸>
 - ・復興公営住宅（鹿野復興公営住宅以外） 3 戸
- 4) 事業期間 平成 24 年度から平成 26 年度まで
<うち陣ヶ原は平成 25 年度まで>
- 5) 事業費

（単位：千円）

| 事業内容 | 事業費 | |
|---------------------|-----------|--------|
| | 全 体 | うち陣ヶ原 |
| 移転先用地取得 | 約 32,800 | 0 |
| 移転先住宅建設等助成（利子相当額補助） | 約 15,960 | 0 |
| 宅地の買取り | 約 844,550 | 69,350 |
| 移転費助成（引越し費用等助成） | 約 48,360 | 2,340 |
| 合 計 | 約 941,670 | 71,690 |

